九州大学 法科大学院

九州大学法科大学院
『六本松法学継続教育オフィス』セミナー

プラクティス企業法務「契約交渉へのアプローチ」

貴社の日々の業務のなかで、新たなプロジェクトを立ち上げようとするときや、未経験の問題に遭遇したとき、法律的にどのように整理をしていったらよいか、誰とどのような契約交渉をすればよいか、悩まれることはありませんか？

九州大学法科大学院が昨年開設した「六本松法学継続教育オフィス」提供の第三弾企画として、この度、下記の通り企業法務従事者向けのセミナーを開催します。社員の研修のひとつとして、また、管理職の方の学び直しとして、是非ご参加ください。

2019年9月12日（木） 13時30分～16時40分

九州大学法科大学院六本松キャンパス

福岡市中央区六本松4-2-1六本松421ビル3F（福岡市営地下鉄七隈線六本松駅すぐ）

参加費 無料（先着30名）

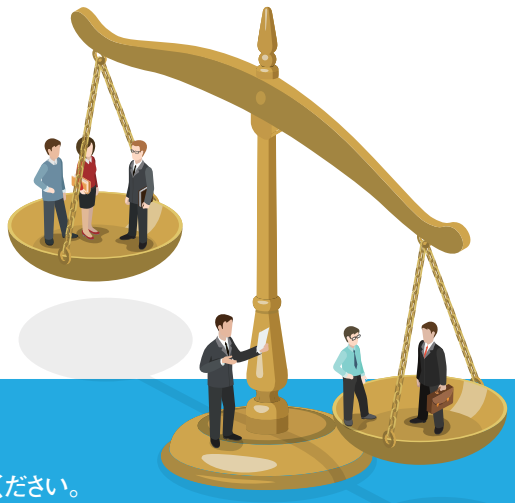
主催／九州大学法科大学院

プログラム

講師／**寺本 振透**教授（九州大学法科大学院　知的財産法　元弁護士）

ある博物館の所蔵品を商品化するという事例を題材に、契約相手選びや「タームシート」（契約骨子）の検討を、ワークショップ形式で行います。

13:30～14:15　**ガイダンスレクチャー**
14:15～15:00　**グループに分かれての事例検討**
（休憩）
15:10～15:55　**検討結果・成果物発表、討議、講評**
15:55～16:25　**グループに分かれて、成果物の再検討**
16:25～16:40　**質疑応答、まとめ**



参加申し込みは、https://forms.gle/71z28tF4wZpvKAhu6からお願いします。
万一この申込サイトに不都合があるときには、メール:qlskeizoku@gmail.com宛てに、
お名前、所属、連絡先（電話番号）をお送りください。受講証明が必要な方は、メールでご相談ください。